

## 令和5年度碧南市友好親善協会総会次第

日時 令和5年5月20日（土）午前10時～

場所 碧南市文化会館 3階 大会議室

1 開会のことば

2 会長あいさつ

3 祝辞

4 協議事項

第1号議案 令和4年度碧南市友好親善協会事業報告及び決算について

第2号議案 令和5年度碧南市友好親善協会事業計画（案）及び予算（案）について

5 閉会のことば

<交流会>（30分程度）

1 愛知県国際交流推進功労者受賞報告（HSCV）

2 令和5年度エドモンズ市使節団来碧の報告

## 令和4年度碧南市友好親善協会事業活動報告について

## 1 会議

## (1) 総会

日 時	令和4年5月21日（上） 午前10時～
場 所	文化会館 大会議室
議 題	令和3年度碧南市友好親善協会事業報告 について、令和3年度碧南市友好親善協会 決算について、役員の改選（案）について、 令和4年度碧南市友好親善協会事業計画（案）について、 令和4年度碧南市友好親善協会予算（案）について

## (2) 理事会

## ア 第1回理事会

日 時	令和4年4月13日（水） 午後7時～
場 所	市役所 会議室1
内 容	令和3年度事業報告及び決算について、 役員の改選（案）について、令和4年度事業計画(案)及び予算(案)に ついて、総会での役割分担について

## イ 第2回理事会

日 時	令和5年2月15日（水） 午後7時～
場 所	市役所 会議室1
内 容	令和4年度碧南市友好親善協会事業報告について、令和5年度碧南市 友好親善協会事業予定について、令和5年度友好姉妹都市使節団来碧 について

## 2 姉妹都市学生使節団受入

※新型コロナウイルス感染症等の影響により中止

## 3 中高生等海外派遣

※新型コロナウイルス感染症等の影響により中止

#### 4 エドモンズ市とのオンライン交流

日 時 令和4年10月1日（土） 正午～午後2時

場 所 オンラインのため、参加者各自宅（事務局は市役所地域協働課等にて）

内 容 昨年度に続き2回目の開催。

ZOOMを用い、小中学生、大学生、一般の方々が参加され、両市あわせて約40名がオンライン上にて交流を行った。各市長の挨拶から始まり、英語によるお互いの市への質問・回答以外にもZOOMの機能を使ったアイスブレイクや、テーマ（音楽・食・映画）に分かれて自分の「推し」を紹介する等を行い、交流を行った。

#### 5 プーラ市姉妹都市提携15周年記念事業

##### (1) 小中学校給食におけるクロアチア料理の紹介

日 時 令和4年9月15日（木）、27日（火）

場 所 市内小中学校

内 容 プーラ（クロアチア）について理解や興味を深めるため、魚介のブーサラとフリトゥレを小中学校の給食に取り入れ、給食だよりのチラシにて姉妹都市のPRを行った。

##### (2) ユライ・ドブリラ大学プーラとのオンライン交流

日 時 令和4年12月3日（土） 午後5時から午後7時頃

場 所 オンラインのため、参加者各自宅（事務局は市役所地域協働課等にて）

内 容 プーラ大学学生、碧南市あわせて約70名の参加者によるオンライン交流を行った。会話は全て「やさしい日本語」で行い、アクティビティや少人数でのフリートークの時間を作るなど、お互いの事を知る、有意義な交流となった。テレビ局・新聞社の取材も入り、プーラとの交流を行っていることを広くPRすることができた。

##### (3) サッカーワールドカップ日本対クロアチア戦 観戦会

日 時 令和4年12月7日（火） 午前0時から午前3時頃

場 所 市役所 会議室4・5

内 容 サッカーワールドカップの決勝トーナメントでの対戦が決まったことを受け、急遽開催した。当日は30名ほどが集まり、両国の旗を持って観戦した。

(4) プーラ展の開催

日 時 令和4年12月27日(火)～令和5年1月13日(金)

場 所 市役所1階多目的ホール

内 容 碧南市とプーラ市のこれまでの交流の様子を展示し、碧南市とプーラ市の交流の軌跡を来庁された市民の方々へPRした。また、オンラインで交流したユライ・ドブリラ大学プーラの学生が授業で作成したプーラ市の観光資料(日本語)も展示した。

6 由仁町との交流

(1) 「由仁町夏まつり」訪問団派遣

令和4年7月30日(土)・31日(日)の予定(副市長、公募市民2名)だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。

(2) 「#まんぷく元気ッス！」への由仁町副町長来碧

令和4年7月29日(金)・30日(土)に来碧の予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。

7 豊田市小原地区(旧小原村)との交流

(1) 小原歌舞伎六月公演鑑賞

日 時 令和4年6月19日(日)

人 数 7人(協会員6人、事務局1人)

内 容 無形文化財である小原歌舞伎の鑑賞

(2) 小原四季桜まつり訪問

日 時 令和4年11月20日(日)

人 数 26人(協会員24人、事務局2人)

内 容 四季桜まつり見学

## 8 国際理解講座開催

### (1) 語学講座

講座名	開催日	時間	講師	受講者数
第1回韓国語で 楽しい会話	7/2(土)～8/20(土) (全8回)	午後7時30分～午後9時	呉 貴子氏	18人
おとなのための やさしい英会話	① 平日午前クラス 9/15(木)、10/6(木) ② 週末午後クラス 9/17(土)、10/8(土)	① 午前10時30分～午前 11時30分 ② 午後7時30分～午後8 時30分	エリック・アンダ ーソン氏	① 6人 ② 9人
第2回韓国語で 楽しい会話	1/28(土)～3/4(土) (全8回)	午後7時30分～午後9時	呉 貴子氏	24人

### (2) 国際文化講座

講座名	開催期間	時間	講師	受講者数
フェアトレード 理解講座 (入門編)	5/28(土)	午前10時～正午	土井 ゆき子氏	11人
デンマーク理解 講座 (オンライン にて開催)	7/16(土)	午後1時～午後2時	ルーカス ギャス バセン氏	28人

## 9 多文化共生事業

### (1) 日本語教室

期間等 通年 (毎週日曜日 (不定休)) 午前10時～午前11時30分

場所 文化会館、市役所 談話室

内容 日本語教室ボランティアによる在住外国人に対する日本語教室の開催  
(レベル別 (初級・中級・上級) に別れて実施)

### (2) 市内在住外国人との交流

内容 在住外国人との交流の輪を広げていくため、協会ボランティアの方々  
中心にイベントや講座の企画・実践

交換会	開催日	時間	内容	参加者数
第1回	9/15 (木)	午後7時～午後8時	ボランティアミーティング	5名
第2回	10/24 (月)	午後1時30分～午後3時 30分	日本語教室ボランティアミーティング	7名
第3回	2/7 (火)	午後7時～午後8時	ボランティアミーティング	12名

(3) ハロウィンウォークへの参加

期間等 令和4年10月30日(日)

場 所 市役所 正面玄関前

内 容 3年ぶりに通常開催となり、碧南市友好親善協会も参加した。8名のボランティアさんが参加され、それぞれ仮装をして子供たちにお菓子を配布した。約600名の来場があり、大盛況でした。

10. ボランティアの育成・研修会

日本語ボランティア研修会 「やさしい日本語理解講座」

日 時 基礎編：令和5年2月27日(月) 午後1時～午後3時

場 所 市役所 談話室1・2・3

講 師 多文化共生リソースセンター東海 代表理事 土井 佳彦氏

内 容 難しい日本語や外国の母国語ではなく、「やさしい日本語」でコミュニケーションを取ることを学んだ。

11 友好親善協会機関紙第33号の発行

発行日 令和5年3月20日(月) 1,000部

内 容 令和4年度活動報告、各種事業への参加者の声、協会情報(新年度会員募集等)

令和4年度碧南市友好親善協会決算書

(収入の部)

単位(円)

科目	予算額 (a)	決算額 (b)	対比増減 (a)-(b)	説明
1 会費収入	450,000	345,000	△ 105,000	
(1) 団体会費	200,000	120,000	△ 80,000	
(2) 個人会費	250,000	225,000	△ 25,000	
2 補助金等収入	2,690,000	1,501,655	△ 1,188,345	
(1) 市補助金	1,450,000	1,450,000	0	事務員賃金、国際理解講座、来碧者受入等
(2) 市委託料	1,240,000	51,655	△ 1,188,345	姉妹都市・友好都市交流委託
3 参加者負担金収入	300,000	143,000	△ 157,000	
(1) 参加費	300,000	143,000	△ 157,000	講座等参加者からの参加費収入
4 寄付金収入	1,000	0	△ 1,000	
(1) 寄付金	1,000	0	△ 1,000	協会への寄付
5 雑収入	12,000	22	△ 11,978	
(1) 預金利息	1,000	22	△ 978	預金利息
(2) グッズ販売	10,000	0	△ 10,000	協会啓発グッズ販売の売上金
(3) その他	1,000	0	△ 1,000	その他の収入
6 繰越金	619,588	619,588	0	
(1) 繰越金	619,588	619,588	0	前年度からの繰越金
合計	4,072,588	2,609,265	△ 1,463,323	

(支出の部)

単位 (円)

目	予算額 (a)	決算額 (b)	対比増減 (a)-(b)	説明
1 事務費	1,750,000	1,529,893	220,107	
(1) 事務管理費	1,700,000	1,511,554	188,446	
事務員賃金等	1,250,000	1,372,790	△ 122,790	事務員賃金、労働保険料、事務員研修旅費等
印刷製本費	50,000	0	50,000	総会資料、事業案内、封筒等印刷費
通信運搬費	300,000	126,760	173,240	電話回線、インターネット利用料、郵送料等
備品購入費	50,000	0	50,000	
消耗品費	50,000	12,004	37,996	事務用消耗品、コピー用紙等
(2) 会議費	50,000	18,339	31,661	総会、理事会開催費等
2 事業費	2,200,000	626,288	1,573,712	
(1) 姉妹都市学生使節団受入	800,000	0	800,000	
(2) 姉妹都市派遣団派遣	50,000	0	50,000	
(3) 姉妹都市交流	185,000	0	185,000	
(4) 由仁町交流	200,000	44,655	155,345	
(5) 豊山市小原地区 (旧小原村)交流	5,000	7,000	△ 2,000	小原歌舞伎寸志、駐車場代
(6) 国際理解講座	400,000	154,269	245,731	
語学講座	350,000	130,448	219,552	講師料、テキスト作成費等
ワートクッキング	50,000	23,821	26,179	講師料、食材費等
(7) 多文化共生	300,000	281,234	18,766	
日本語教室	200,000	209,774	△ 9,774	教材購入、テキスト印刷、子ども日本語教室支援等
外国人との交流会	100,000	71,460	28,540	在住外国人との交流費等
(8) ボランティア育成・研修会	100,000	57,220	42,780	やさしい日本語理解講座講師料
(9) 国際貢献活動支援事業	10,000	0	10,000	国際貢献活動に対する支援
(10) 来碧者受入れ	30,000	4,910	25,090	碧南市友好親善協会訪問者贈い等
(11) 友好親善奨励金	10,000	0	10,000	協会奨励金
(12) 友好親善協会啓発	110,000	77,000	33,000	
印刷製本費	100,000	77,000	23,000	協会機関紙等作成費
啓発グッズ作成等	10,000	0	10,000	啓発グッズ作成費等
3 予備費	33,240	35,475	△ 2,235	エドモンズ記念植樹植替、土壌改良費用等
計	3,983,240	2,191,656	1,791,584	

収入支出比較 (単位:円)

収入合計	支出合計	差引残額	備考
2,609,265	2,191,656	417,609	令和5年度繰越



## 監 査 報 告 書

令和4年度碧南市友好親善協会収支決算について、現金出納簿並びに関係書類を照合し、監査した結果、本決算が適正であることを認めます。

令和5年4月12日

碧南市友好親善協会

監事 奥村 仁成



監事 三島 孝



## 令和5年度碧南市友好親善協会事業計画（案）

## 1 会議

## (1) 理事会

令和5年4月12日（水）、その他開催の必要があると認めるとき

## (2) 総会

日 時 令和5年5月20日（土） 午前10時～

場 所 文化会館 大会議室

議 題 令和4年度事業報告及び決算について、  
令和5年度事業計画（案）及び予算（案）について

## 2 エドモンズ市使節団受け入れ

(1) 日 程 令和5年4月2日（日）～4月7日（金）

(2) 使節団 エドモンズ市長マイク・ネルソン氏はじめ14名

(3) 行事等 市長表敬訪問（4/3）、エドモンズ市使節団歓迎会（4/4）、  
市制75周年記念式典（4/5）

(4) 視察場所 ミツカンミュージアム（半田市）、称名寺（精進料理）、九重味淋俵、  
碧南消防署、名古屋観光（徳川園、名古屋城）、無我苑、碧南海浜水族  
館、京都観光（清水寺、金閣寺）

## 3 市民訪問団エドモンズ市派遣

姉妹都市提携35周年を記念し、訪問団を派遣する。

日 程 10月30日（月）～11月5日（日）（予定）

## 4 プーラ市（クロアチア）との交流事業

令和4年度に初開催したユライドブリラ大学プーラ（プーラ大学）とのオンライン  
交流を継続して実施予定。

5 由仁町との交流事業

時 期 7月29日(土)、7月30日(日)

内 容 由仁町夏まつり・百足競争へ訪問団を派遣

6 豊田市小原地区(旧小原村)との交流事業

(1) 小原歌舞伎五月(さつき)公演鑑賞

日 程 令和5年5月28日(日)

内 容 無形文化財である小原歌舞伎の鑑賞

(2) 四季桜まつり訪問

日 程 令和5年11月19日(日)(予定)

内 容 四季桜まつり見学

7 国際理解講座

(1) 語学講座

時 期 未定

内 容 各種語学講座(ポルトガル語、韓国語、その他の言語)

(2) インドネシア文化講座

時 期 令和5年6月4日(日) 午後1時30分～午後3時

内 容 インドネシアの文化や、びっくり体験、雑貨や食べ物、音楽の紹介

(3) ワールドクッキング

時 期 未定

内 容 世界各国の料理の調理実習を通じて、その国への理解を深める

8 多文化共生事業

(1) 日本語教室

時 期 原則毎週日曜日

場 所 文化会館

内 容 在住外国人に対し、ボランティアによる日本語教室の開講

(2) 外国人との交流会

内 容 相互理解を深めるための在住外国人と地域住民との交流会等開催に対する支援

9 ボランティアの育成、研修会

ボランティア育成のための各種研修会及び講座等の情報提供、参加費補助等

10 国際貢献活動支援事業

学校・団体等が国際貢献として実施する活動に対する情報提供及び支援

11 来碧者受け入れ

姉妹都市・友好都市等からの訪問者の受け入れ

12 友好親善協会啓発事業

- (1) イベント参加によるPR活動等
- (2) 市民活動センターを利用したの情報発信
- (3) Facebook を活用した情報発信
- (4) 協会啓発物品の製作・販売

13 国際交流団体との連絡調整

内 容 愛知県国際交流協会及び他市町国際交流協会との連絡、情報交換

14 機関紙の発行

内 容 年1回（協会活動紹介、会員募集、ボランティア募集等）

令和5年度碧南市友好親善協会予算（案）

（収入の部）

単位（円）

科目	予算額 (a)	前年度予算額 (b)	対比増減 (a)-(b)	説明
1 会費収入	450,000	450,000	0	
(1) 団体会費	200,000	200,000	0	
(2) 個人会費	250,000	250,000	0	
2 補助金等収入	6,992,000	2,690,000	-4,302,000	
(1) 市補助金	1,450,000	1,450,000	0	事務員賃金、国際理解講座、来 碧者受入等
(2) 市委託料	5,542,000	1,240,000	4,302,000	姉妹都市・友好都市交流委託
3 参加者負担金収入	300,000	300,000	0	
(1) 参加費	300,000	300,000	0	講座等参加者からの参加費収入
4 寄付金収入	1,000	1,000	0	
(1) 寄付金	1,000	1,000	0	協会への寄付
5 雑収入	2,000	12,000	△ 10,000	
(1) 預金利息	1,000	1,000	0	預金利息
(2) その他	1,000	11,000	△ 10,000	その他の収入
6 繰越金	417,609	891,630	△ 474,021	
(1) 繰越金	417,609	619,588	△ 201,979	前年度からの繰越金
合計	8,162,609	4,072,588	4,090,021	

(支出の部)

単位 (円)

目	予算額 (a)	前年度予算額 (b)	対比増減 (a) - (b)	説明
1 事務費	1,750,000	1,750,000	0	
(1) 事務管理費	1,700,000	1,700,000	0	
事務員賃金等	1,250,000	1,250,000	0	事務員賃金、労働保険料、事務員研修旅費等
印刷製本費	50,000	50,000	0	総会資料、事業案内、封筒等印刷費
通信運搬費	300,000	300,000	0	電話回線、インターネット利用料、郵送料等
備品購入費	50,000	50,000	0	事務用備品
消耗品費	50,000	50,000	0	事務用消耗品、コピー用紙等
(2) 会議費	50,000	50,000	0	総会、理事会開催費等
2 事業費	6,382,000	2,302,000	4,080,000	
(1) 姉妹都市学生使節団受入	0	800,000	△ 800,000	歓迎会、施設見学
(2) 姉妹都市使節団受入	3,910,000	0	3,910,000	エドモンズ使節団受入費用
(3) 姉妹都市派遣団派遣	1,240,000	50,000	1,190,000	市民訪問団派遣旅費等
(4) 姉妹都市交流	185,000	185,000	0	姉妹都市派遣体験記作成等
(5) 由仁町交流	200,000	200,000	0	夏まつり訪問旅費等
(6) 豊田市小原地区 (旧小原村)交流	7,000	7,000	0	小原歌舞伎鑑賞、四季桜まつり訪問
(7) 国際理解講座	300,000	500,000	△ 200,000	
語学講座	250,000	400,000	△ 150,000	講師料、テキスト作成費等
ワールドクッキング	50,000	100,000	△ 50,000	講師料、食材費等
(8) 多文化共生	300,000	300,000	0	
日本語教室	200,000	200,000	0	教材購入、テキスト印刷、子ども日本語教室支援等
外国人との交流会	100,000	100,000	0	在住外国人との交流費等
(9) ボランティア育成・研修会	80,000	100,000	△ 20,000	研修会への参加支援、ボランティア活動支援等
(10) 国際貢献活動支援事業	10,000	10,000	0	国際貢献活動に対する支援
(11) 来碧者受入れ	30,000	30,000	0	碧南市友好親善協会訪問者贈い等
(12) 友好親善奨励金	10,000	10,000	0	協会奨励金
(13) 友好親善協会啓発	110,000	110,000	0	
印刷製本費	100,000	100,000	0	協会機関紙等作成
啓発グッズ作成等	10,000	10,000	0	啓発グッズ作成費等
3 予備費	30,609	20,588	10,021	
計	8,162,609	4,072,588	4,090,021	

## 碧南市友好親善協会会則

### (目 的)

第1条 この協会は、国内外の都市との市民相互の友好親善を深めるとともに、教育、文化、産業等に関する市民主体の交流活動の促進、多文化社会における市民間の相互理解の推進及び国際社会の発展に寄与することを目的とする。

### (名 称)

第2条 この協会は、碧南市友好親善協会（以下「協会」という。）という。

### (事 業)

第3条 協会は、第1条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 関係都市との友好親善の趣旨の普及
- (2) 各種親善事業の計画及び実施
- (3) 関係団体との連絡
- (4) その他この協会の目的達成に必要なこと

### (組 織)

第4条 協会は、第1条の目的に賛同する個人及び団体をもって組織する。

### (役 員)

第5条 協会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 5名以内
- (3) 理 事 若干名
- (4) 監 事 2名

### (役員を選出)

第6条 前条の役員は、総会において選任する。

### (役員の任期)

第7条 役員の前任期は2年とし、再任を妨げない。

- 2 役員に選任された団体の代表者が、団体の代表者でなくなった場合は後任の当該団体の代表者が、継承して役員となる。
- 3 補欠により選任された役員の前任期は、前任者の前任期とする。

### (役員の前務)

第8条 役員の任務は次のとおりとする。

- (1) 会長は、協会を代表し、会務を総理する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは会長があらかじめ指名する副会長がその職務を代理する。
- (3) 理事は、理事会において会務の運営に必要な事項を協議する。
- (4) 監事は、会計その他の事務を監査する。

(顧問)

第9条 協会に、顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、会長が理事会に諮り委嘱する。

(会議)

第10条 会議は総会及び理事会とする。

- 2 総会は、会長が年1回以上これを招集する。
- 3 理事会は、必要に応じ、会長が招集する。理事会は第5条に掲げる役員をもって組織する。
- 4 総会及び理事会の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(総会)

第11条 総会は、次に掲げる事項を協議する。

- (1) 予算の決定及び決算の認定
- (2) 事業計画の決定及び事業報告
- (3) 会則の制定又は改廃
- (4) その他会長が必要と認めた事項

(理事会)

第12条 理事会は、次に掲げる事項を協議する。

- (1) 総会において決定された事項の運営
- (2) 総会に付議すべき事項の審議
- (3) 会員の入退会に関する事項
- (4) その他会長が必要と認めた事項

(分科会)

第13条 第3条に掲げる事業の遂行上必要と認めた場合、理事会に分科会を設置するこ



とができる。

2 分科会委員は、会長が会員の中から選任する。

(事務局)

第14条 協会の事務を行うため、碧南市役所内に事務局を置く。

2 事務局は、次に掲げる事項を処理する。

(1) 会員の登録、管理に関する事項

(2) 会員の連絡、調整に関する事項

(3) 会計に関する事項

(経費)

第15条 協会の経費は、会費、補助金、寄付金及びその他の収入をもって充てる。

2 前項の会費は、年額1口1,000円とし、次の区分に応じて負担するものとする。

(1) 個人会員(18歳以上) 1口以上

(2) 団体会員 10口以上

(会計年度)

第16条 協会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日をもって終わる。

(委任)

第17条 この会則の定めるもののほか、協会の運営について必要な事項は、会長が定める。

附則

この会則は、平成2年4月21日より施行する。

附則

この会則は、平成4年6月20日より施行する。

附則

この会則は、平成23年5月22日より施行する。

附則

この会則は、平成24年7月1日より施行する。

## 碧南市の姉妹都市、友好都市

### アメリカワシントン州エドモンズ市（昭和63年4月5日姉妹都市提携）

昭和61年1月に碧南市姉妹都市提携推進会議が発足し、政治・経済・文化面で指導的な立場にあるアメリカの西海岸の都市にしぼって検討することになりました。同年7月にアメリカワシントン州エドモンズ市より、碧南市との提携に関心があるとのことで、エドモンズ姉妹都市委員会委員長が来碧され、市内を視察されました。

その後、碧南市の青年がエドモンズ市にホームステイをしたり、小学校児童の作品交換などの交流が行われ、昭和63年4月にエドモンズ市より姉妹都市提携調印団が来碧され、姉妹都市提携を調印しました。

### 北海道夕張郡由仁町（昭和63年4月5日青年友好都市提携）

明治28年に碧南市出身の加藤平五郎氏ほか19名が、由仁町三川地区に入植しました。一行は故郷・三河にちなんで現在の三川地区を精根こめて切り開いてきました。

そうした先人たちのつながりの中で碧南市が市制40周年を迎えるにあたり、訪問団が由仁町を訪れ、それらをきっかけに昭和63年4月に青年友好都市提携が結ばれました。

### 愛知県豊田市小原地区（旧西加茂郡小原村、平成4年4月5日文化・スポーツ友好都市提携）

昭和20年に碧南市出身の工芸美術家・藤井達吉が小原村へ疎開し、和紙工芸の指導を始めました。

そうしたつながりの中で昭和50年に海と山のスポーツ親善交歓会「家庭婦人バレーボール交流会」が碧南市で開催され、その後はほぼ毎年実施されました。平成3年には「少年剣道交流会」も開催され、スポーツ交流が盛んになりました。

それらをきっかけに平成4年4月に文化・スポーツ友好都市提携を調印しました。

平成17年4月1日、豊田市と合併。

### クロアチア共和国プーラ市（平成19年4月5日姉妹都市提携）

2005年愛知万博で、クロアチア共和国が一市町村一国フレンドシップ事業相手国となったことが契機となり、コソル副首相から「是非ともクロアチア共和国の都市と姉妹都市提携を」との提案がなされました。姉妹都市提携に向けての取り組みを進める中で、日本大使館から3市を候補都市として紹介を受け、その後調査団を派遣するなどした結果、プーラ市を姉妹都市の第一候補として決定し、平成19年4月5日に姉妹都市提携を調印しました。